



故人が「藤色」が好きだったことから、紫の洋花をポイントに配した生花祭壇



式場への通路には、故人の寝室にあったという19枚のポートレートが飾られた



献花を行なう森光子・浅岡ルリ子氏ら5人の発起人 (写真提供:TBSテレビ)

【祭壇データ】  
 ●祭壇サイズ  
 間口8.1×高さ2.7×奥行3.6m  
 ●使用花材  
 トルコギキョウ3,000本、スプレーマム500本、バラ300本、スプレーカーネーション300本、カスミノウ300本、デルフィニウム100本、コチョウラン15本  
 ●制作時間  
 3人で5時間  
 ●遺影サイズ  
 幅120×高さ150cm

# 俳優仲間ら主催のセレモニー ファン・関係者 1,000人がお別れ

## 大原麗子さん お別れの会

09年8月3日に亡くなった女優の大原麗子氏を偲ぶお別れ会が、8月23日に東京・南青山の青山葬儀所にて行なわれた。

故人は1946年東京生まれ。64年にNHKのテレビドラマで女優デビューを果たし、翌年には映画デビュー。『網走番外地』『男はつらいよ』をはじめ、数々の映画・ドラマに出演した。また、流行語にもなった洋酒会社のCM等で人気を得て“好感度ナンバーワン女優”として、幅広い世代から支持される女優となった。

99年にギラン・バレー症候群(運動神経が障害される難病)にかかっていることを理由に一

時芸能活動を休止し、復帰後も闘病生活を続けていた。

この日のお別れ会は、親しい友人であった女優の森光子氏、浅丘ルリ子氏、テレビプロデューサーの石井ふく子氏ら5人が発起人となって開催された。

祭壇はトルコギキョウをベースにコチョウランを印象的に配したもの。遺影に使われた写真は、写真家篠山紀信氏が89年にテレビドラマの宣伝用に撮影した1枚で、故人もお気に入りの1枚だったという。

会は「関係者の部」と「一般の部」をそれぞれ



「関係者の部」が行なわれている間、一般参列者(ファン)が待機するための仮設テント



式場前の通路に設けられた供花芳名板



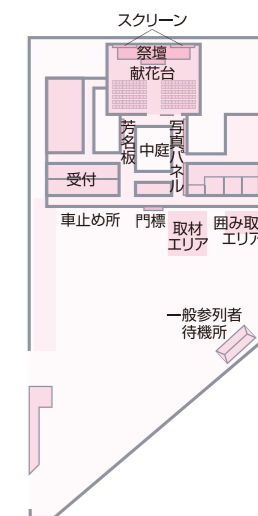
2時間ずつとした2部構成とした。

関係者の部は11時にスタート。森光子氏、浅丘ルリ子氏の両発起人による弔辞に続き、故人の出演映画やドラマなどのシーンを集めたメモリアル映像が上映された。その後、来賓弔辞、弔電披露、発起人謝辞と続き、しめやかな音楽が流れるなか、献花が行なわれた。この1部では俳優仲間や芸能関係者ら、約400人が献花に訪れた。

その後、13時から是一般の部となり、別れを惜しむファンら約600人の献花は15時まで続いた。

### 式次第

【関係者の部】  
 11:06 開会、黙祷  
 11:09 発起人代表弔辞(森光子)  
 11:16 友人代表弔辞(浅丘ルリ子)  
 11:23 メモリアルビデオ上映  
 11:41 来賓弔辞  
 (サントリーホールディングス 代表取締役社長・佐治信忠/司会代読)、  
 TBSテレビ相談役・鴨下信一)  
 11:50 弔電披露  
 11:53 発起人謝辞(石井ふく子)  
 11:55 献花開始  
 12:50 献花終了  
 【一般の部】  
 13:00 献花開始  
 15:00 献花終了、閉会



フェューネラル  
レポート

●日時  
 2009年8月23日(日)  
 11時00分～15時00分

●場所  
 青山葬儀所  
 (東京都港区)  
 ●故人名  
 大原麗子(女優)  
 2009年8月3日死去(62歳)

●式形態  
 無宗教献花方式  
 ●祭壇形式  
 生花祭壇  
 ●会葬者数  
 関係者約400人  
 一般参列者約600人  
 ●主催者  
 「大原麗子さんお別れの会」実行委員会(発起人森光子氏ほか)  
 ●施行業者  
 東宝舞台(東京都世田谷区)  
 ●生花業者  
 ユー花園(東京都世田谷区)